

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年6月13日記入

基本目標	I ▼ 学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	16310
政策名 (章)	第6章 彩りのある市民文化を創造します	評価担当課	企画部 ▼
基本施策名 (節名)	第3節 文化的視点に立った行政の推進		広聴広報課
施策名	文化的視点に立った行政の推進	課長名	井上 茂則

1 施策の概要・目的

市政の情報を積極的に提供することで、身近な行政サービスの向上を図り、分かりやすく親しまれる市役所づくりを進める。

2 施策の現状

市民などを対象者に、市政の情報を広報紙など様々な媒体で提供しており、極力分かりやすく親しまれる内容・表現にも努めている。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

180,829 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

294 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 73 番目です。

(4) 施策に要している人員

6.33 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	配布率(平均) 配布数/対象者数または発行部数	市民など対象者への情報提供度を表す	79 % 単位	0 50 100	79%	17
			100 % 単位			達成度
指標2			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			達成度
指標3			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			達成度

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

各情報媒体とも、配布する対象者のニーズに合わせた内容、部数であり、必要性が高い。しかし、事業の一部は、提供方法をインターネットなども活用していく必要があると考える。
(広報紙=インターネットでも提供、さがみっ子=平成15年度より紙からインターネットへ移行)

6 有効性…期待される効果があがっているか

市政の情報を対象者のニーズに合わせてそれぞれ提供しているが、十分に有効活用されているか疑問である。

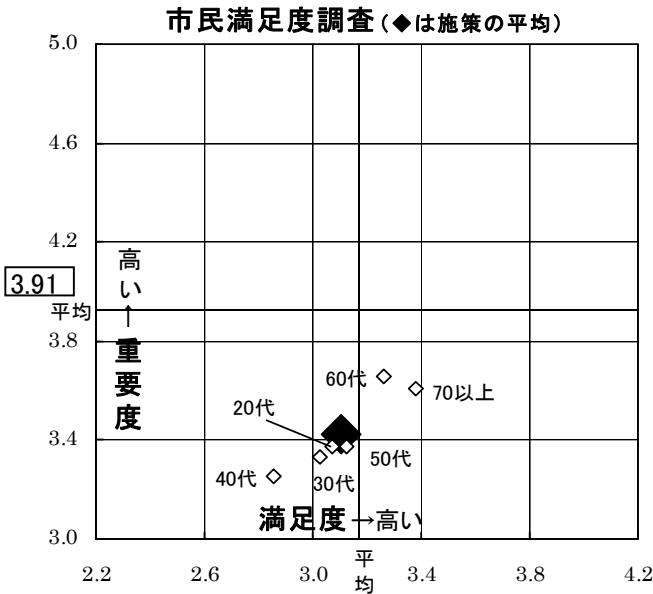
7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

市政の情報を定期的にかつ確実に提供している広報紙は、比較的安価で発行されており、世論調査でも7割以上の市民が活用しているとの結果も出ているなど、費用対効果は全体的におおむね妥当と考える。さらに、事業の一部のインターネット化などで効果のアップを図っている。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.107で、調査した51施策の中で35番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.423で、調査した51施策の中で50番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.224で、調査した51施策の中で46番目です。

◇年齢別にみると、満足度及び重要度ともに60歳代以上で高く、40歳代で最も低くなっています。



市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

- ・だれにでも理解でき、利用しやすい形態、内容にする。
- ・対象となる市民が公平に情報を得られるようにする。
- ・時代のニーズに合った新たな提供方法を検討する。

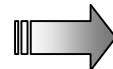
10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向

拡充する

現状維持する

見直し



説明及び具体的内容

広報紙や暮らしのガイドなど、市民に直接市政情報を提供するものについては、幅広く、利用しやすくするため、現在の形態にインターネットなどの利用方法も加えながら、さらに内容の精査・充実に努めていく。また、一部の事業については、縮小あるいは代替事業などの検討も進めていく。

11 2次評価

説明

A

B

C

今後市民とのパートナーシップによるまちづくりを一層推進していくために、積極的に情報発信を行うこと。また、情報の種類によって効果的な媒体を選別するなど工夫を凝らすとともに、情報の分かり易さ、速さ、質の向上に努めること。

12 外部意見

説明

職員の意識高揚と市民に分かりやすい情報を積極的に発信する必要がある。

施策名 文化的視点に立った行政の推進

施策コード 16310

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要								施策中の優先順位	
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性		今後の進め方
広報さがみはら	広聴広報課	14	143,045	5.00	A	B	B	B	A	B	B	継続	1	
声の広報さがみはら	広聴広報課	15	3,488	0.09	AA	B	A	B			A	A	継続	2
点字版広報さがみはら	広聴広報課	15	2,442	0.09	AA	B	A	B			A	B	継続	2
暮らしのガイドブック	広聴広報課	15	2,386	0.03	AA	A	A	A			A	B	継続	4
相模原市の概要	広聴広報課	15	421	0.02	AA	A	A	A			A	A	継続	5
今ふれあいのあるまちづくり	広聴広報課	15	1,299	0.08	AA	A	A	B			A	B	継続	6
SEE相模原	広聴広報課	15	10,198	0.05	A	B	A	B			B	B	見直し	7
広報さがみっこ (小・中学生版広報誌)	広聴広報課	15	2,642	0.07	A	A	A	B			A	B	見直し	8
広報さがみはら縮刷版	広聴広報課	15	468	0.01	A	B	B	B			B	A	継続	9
公文書公開制度運営費 (行政資料コーナー)	情報公開室	15	10,804	0.60	AA	A	A	A			A	A	継続	再掲
海外派遣研修 (海外自主研修)	職員研修室	15	154	0.01	AA	A	A	A			A	A	継続	再掲
階層研修費 (吏員3研修)	職員研修室	15	1,238	0.13	AAA	A	A	A			A	A	継続	再掲
交流派遣研修 (派遣職員宿泊費)	職員研修室	15	453	0.04	A	B	A	A			A	A	継続	再掲
国内派遣研修 (市町村職員中央研修所研)	職員研修室	15	850	0.05	AA	A	A	B			A	B	継続	再掲
自己啓発研修 (通信教育講座)	職員研修室	15	425	0.01	A	B	A	A			A	A	継続	再掲
特別研修費 (町田市合同研修)	職員研修室	15	516	0.05	A	B	A	A			A	A	継続	再掲

合計 16 事務事業

180,829 6.33 千円 人 平成14年度評価: 達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度
 平成15年度評価: 達成度、必要性、効率性、有効性、公平性